

4オケ・スペシャル

～佐渡裕&4楽団合同オーケストラ～

Special Concert of Four Orchestras in Osaka Featuring Yutaka Sado

大阪“4オケ”が合同オーケストラを特別編成！
圧巻の「惑星」&「アルプス」、これはもう聴くしかない！



大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra

関西

フィルハーモニー 管弦楽団

Kansai Philharmonic Orchestra

ホルスト

組曲「惑星」

リハルト・シュトラウス

アルプス交響曲

指揮：佐渡裕

管弦楽：大阪交響楽団／大阪フィルハーモニー交響楽団／関西フィルハーモニー管弦楽団／日本センチュリー交響楽団

合唱指揮：矢澤定明

合唱：大阪府立夕陽丘高等学校音楽科 *「惑星」

大阪 フィルハーモニー 交響楽団

Osaka Philharmonic Orchestra

日本センチュリー 交響楽団

Japan Century Symphony Orchestra

指揮

佐渡裕

Yutaka Sado

©Jun Yoshimura

2019 **4/20** [土] 15:00 開演

(13:45開場/14:30プレイベント開始) ※17:30終演予定

フェスティバルホール

大阪市北区中之島2-3-18

- フェスティバルホール・クラブ会員先行受付開始：11/10(土)10:00 ●フェスティバルホール・オンライン会員先行受付開始：11/17(土)10:00 ●チケット一般発売日：11/25(日)10:00
- 大阪交響楽団会員／大阪フィル・チケットセンター会員／関西フィルハーモニー管弦楽団会員／日本センチュリー交響楽団会員 予約受付開始：11/13(火)10:00

※各オーケストラの一般発売は11月26日(月)より ※各オーケストラに直接お申し込みください

チケット料金(全席指定・消費税込)

S席 8,500円 / A席 7,000円 / BOX席 14,000円 / バルコニーBOX席(2席セット) 17,000円 / 学生席 1,000円

※バルコニー BOX席はフェスティバルホール チケットセンター 電話予約・窓口販売(11/26～)のみ

※学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみの販売(限定100席 / 25歳以下 / 学生本人の名前でご予約ください / 当日指定席と引き換え / 引き換え時、学生証をご提示ください)

ご予約・お問い合わせ

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00～18:00) ※窓口での取扱は11月26日(月)より(ただし残席がある場合のみ)

フェスティバルホール オンラインチケット <https://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

大阪交響楽団 072-226-5522 (平日10:00～17:00) 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 (平日10:00～18:00 土曜日10:00～13:00 日祝休み) <http://www.osaka-phil.com/>

関西フィルハーモニー管弦楽団 06-6577-1381 (平日10:00～17:00 土曜日10:00～16:00 日祝休み) センチュリー・チケットサービス 06-6868-0591 (平日10:00～18:00)

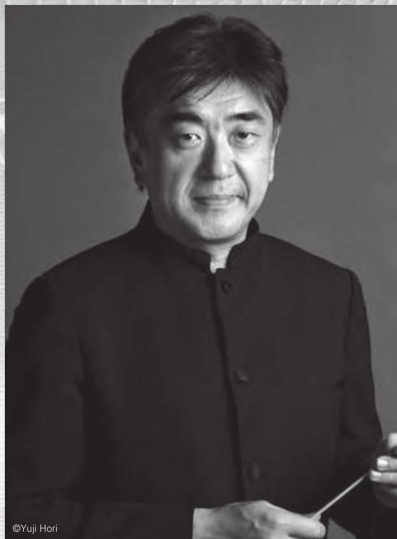
プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 128-491] <http://t.pia.jp/> ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター予約 10:00-20:00) 0570-084-005 [Lコード: 54139] <http://l-tike.com/>

CNプレイガイド 0570-08-9990 <http://cn.cn.jp/> e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

主催：朝日新聞文化財団、朝日新聞社、大阪国際フェスティバル協会、フェスティバルホール、大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー協会、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団
協賛：朝日放送グループホールディングス、京阪ホールディングス、サントリーホールディングス、高砂熱学工業、竹中工務店、日本取引所グループ(JPX)

※やむを得ない事情により曲目、出演者等が一部変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。予めご了承ください。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。



「大阪4大オーケストラの響演」は2015年にスタート。大阪交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団と、各首席指揮者ら4指揮者が出演して各楽団が1曲ずつ演奏する構成で4年間開催。2018年に演奏順が一巡しました。2019年は特別企画として指揮に佐渡裕を迎え、4楽団合同オーケストラを編成し、管弦楽作品を2曲演奏します。

4スベ
Special Concert of
FOUR ORCHESTRAS

佐渡 裕 [指揮]

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。パリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、BBCフィルハーモニック等欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年9月より、オーストリアで110年の歴史を持つトーン・キュンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、現在はウィーンを拠点に活動している。国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラ首席指揮者、サントリー「1万人の第九」総監督等を務める。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫/新書)など。オフィシャルファンサイト <http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



大阪交響楽団

1980年創立の大阪交響楽団は、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』をモットーに提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。ミュージックアドバイザー 外山雄三、常任指揮者 寺岡清高。知られざる名曲に光をあてるディスカバリー・クラシックシリーズなど、斬新で意欲的なプログラムは大きな注目を集めている。



大阪フィルハーモニー交響楽団

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で生まれ、1960年、現在の名称になった。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督、井上道義首席指揮者の後を受け、2018年4月より尾高忠明が音楽監督に就任。現在、定期演奏会を年10回(各回2公演)開催するなどフェスティバルホールを拠点に活動を展開している。



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年には楽団創立50周年を迎える。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイが2011年より楽団初の音楽監督に就任。首席指揮者には藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者には飯守泰次郎が就任している。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜夜11時30分)に藤岡幸夫と共に出演中。



日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者を務め、多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」(いずみ定期演奏会)、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。



大阪府立夕陽丘高等学校音楽科

創立113周年を迎える夕陽丘高校は創立以来、充実した音楽教育により著名な音楽家を数多く輩出している。1995年に「音楽科」を設置。レッスン室や練習室、40名を超える講師陣等恵まれた環境のもと学習に取り組んでいる。

コンサートの前後に楽しい企画!

■ブレイベント

開場中の14:30よりステージにて、4オケ・メンバーによるファンファーレと、アンサンブル演奏、出演者によるトーク・コーナーをお楽しみください。

■プレゼント抽選会

終演後、ステージにて公開抽選を行います。4楽団が2019年度に開催するコンサートのチケットをプレゼント! 8名の方に「各オケ1公演(全4公演分)のペア券」が当たります。半券をご用意の上、自席にてお待ちください。

●大阪国際フェスティバル公式ブログ <http://www.blog-osakafes.com/>

f t i 大阪国際フェスティバル